

# 2021年度 メリー★ポピンズ 志木ルーム事業計画書

## 1 基本方針

○保育理念「にんげん力。育てます。」、法人保育方針「センスオブワンダー」「人対人コミュニケーション」に基づき、以下の保育目標を掲げる。

<保育目標>

- ・志木ルームならではの環境や素材を活かし、子どもたちに一つでも多くの体験を提供する。
- ・子ども一人ひとりが持つ間を尊重し、ゆったりとあたたかい保育を実践する。
- ・志木ルームに関わる全ての人達が、互いに生活や遊びを通じて助け合える環境をつくる。

### <1> 保育内容の充実・質の向上

- ・「子どもが自分で考えて行動する」主体的な保育を確立する。
- ・業務における全てを他責とせず、保育者間で常に助け合えるチーム保育を確立する。
- ・子どもの発達や状況に応じて、自分で歩く散歩を午前、午後共に行う。
- ・子ども同士で話し合い創り上げるプロジェクト型保育を実践する。
- ・前例や慣例にとらわれず、今の子どもに必要な体験の選択肢を増やす。
- ・保育者一人ひとりがスキルアップの意識を持ち、研修や他園応援へ積極的に参加する。
- ・相手の年齢問わず、相手を助け、尊重し、嬉しいと感じてもらえる表現に配慮する。
- ・アタッチメント（愛着）の理解をより深め、現場の保育で体現する。

### <2> 保育所を利用する子どもの保護者への支援

- ・子どもたちのおかれている多様な家庭環境に配慮し、応答的な関わりを行う。
- ・園内の環境構成と安全管理に注力し、保護者の方々へ安心安全を提供する。
- ・同じ子どもを支えるパートナーとして、情報共有や相談を密に行う。
- ・相手の立場を思いやり、笑顔とあいさつ、気の利いたコミュニケーションを図る。
- ・子どもの成長を共に喜び合えるよう、伝達内容や表現方法、タイミングに配慮する。
- ・ポートフォリオを作成し、子ども一人ひとりの成長の様子や捉え方を共有する。

### <3> 地域の子育て支援事業

- ・運動会やお祭りなどの園行事に地域の方々の参加を促し、交流を図る。
- ・近隣の系列保育園である志木どろんこ保育園、メリー★ポピンズ 志木駅前ルームとの連携を密に行い、子育て支援事業を充実させる。

ちきんえっぐ	月1回第2土曜日 講座の開催・製作体験・親子クッキング等
地域育児相談	随時
次世代育成支援	随時（実習生・中高生職場体験・ボランティア受け入れ）
青空保育	月1回第1水曜日 紙芝居・絵本読み聞かせ等

#### 〈4〉 次世代を担う職員育成

- ・保育者はホスピタリティと謙虚さを意識し、周囲に求められる人材となる。
- ・指示型業務ではなく提案型業務を実践し、丁寧で穏やかな表現、言葉遣いを演出する。
- ・自分自身を客観的にみることのできる技術（メタ認知）を習得し、業務に活かす。
- ・保育業務においてはOODAサイクルを意識し、前向きで具体的な提案を示す。  
（Observe…観察、Orient…情勢判断、Decide…決心、Act…行動）。
- ・最新の保育業界の動向や法令、保育所保育指針等の情報を把握し、理解に努める。
- ・施設長は全職員との連携を密にし、各々のニーズと適正に合った保育業務を提案する。

#### 〈5〉 保育内容、選択肢の充実

- ・子どもの遊びは保育者が誘導し過ぎず、子どもの自己決定や関わり合いを尊重する。
- ・日々の保育で体も心も存分に使い、心身や五感が健やかに発達出来る環境を整える。
- ・歌や絵本など、感性を豊かにする素材を十分に提供し、美しいものに感動できる情操を養う。
- ・子どもの関係性を観察し、合意形成や感情コントロールを見守り、必要に応じて介入する。
- ・園外活動での経験を歌や絵、造形などの表現につなげられるよう環境を整える。
- ・保育内の経験や結果をエビデンス（根拠）として記録共有し、意図的な保育を構築する。

#### 〈6〉 食育活動の充実

- ・子ども自身が食事環境を選び、楽しみ、主体的に食べられる環境をつくる。
- ・保育者の個人的な価値観や経験による子どもへの強制や制限を無くす。
- ・子どもが何を求めているか、客観的に見て健全な関わりかを常に意識する。
- ・畑仕事や収穫、調理体験等を通じて、食材や食の循環、環境への意識を持つ。
- ・調理や配膳、量の調整など、子どものニーズに最大限応えられるよう配慮する。

#### 〈7〉 意図的な保育実践と実践記録の実証、広報

- ・保育所保育指針における5領域、10の姿を念頭に、法人の掲げるミッションを絡め、メリーポピンズ 志木ルームにとって必要な保育計画を立案、実施する。
- ・保育者は自身の経験や感覚だけに頼った保育ではなく、プロとして立案した計画に基づいた意図的な保育を行い、定期的な振り返りとポートフォリオの作成につなげていく。
- ・ポートフォリオを保護者の方々や地域に公開し、目指す保育を広報し、選ばれる園となる。

## 2 児童定員

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
3人	6人	6人	6人	6人	6人	33人

## 3 保育園開所時間

月～土曜日 7時00分～20時00分

## 4 職員配置

常勤職員	6人	保育士	6人	看護師	0人	栄養士	1人	調理員等	0人
パート職員	2人	保育士	2人	補助	0人	事務	1人	調理	0人
嘱託職員	0人	嘱託医	2人	言語聴覚士	0人	臨床心理士	0人	用務	0人

## 5 運営方針

### 運営管理を円滑に行うために以下の施設内会議を勤務時間内にて開催します

施設内会議名	頻度	主な内容
園会議	月1回 120分	園内研修、ディスカッション、情報共有
給食運営会議	月1回	発達にあわせた食具の確認、在籍児のアレルギー除去確認、食育計画確認
ケース会議	月1回	要支援児個別計画の振り返りおよび省察、計画の見直し
事故防止委員会	月1回	自園の危険箇所チェック、他園の事故共有、事故記録簿・ヒヤリハット・インシデントの分析
週会議	毎週1回	行事進捗確認、子どもの様子、援助についての振り返りと共有

### -2以下の法人が定める施設外会議に勤務時間内にて出席します

施設外会議名	頻度	主な内容
施設長会議	月1回	運営方針共有、運営状況報告、コンピテンシー
施設長勉強会	月1回	人材育成、保育の質向上についての勉強会
食育会議	年4回	食育マニュアル改善、質向上についての話し合い 系列園の食育への取り組み内容の共有
保健会議	年4回	保健マニュアル改善についての話し合い 系列園との情報共有

### 〈1〉 各種係を設置し職員全員が参加して運営します

係名	職務内容・役割
衛生管理係	園内の汚染区域の衛生管理や備品等の管理
安全対策係	避難訓練実施、安全な物的環境整備、ハザードマップ管理
防火管理者	避難訓練計画立案実施、設備の防火管理
食品衛生責任者	食品品質衛生管理、食育会議の立案
畑係	年間農業計画立案、畑管理
生き物係	生物飼育全般管理

### 〈2〉 対外的に以下の係を設置します

係名	職務内容・役割
地域担当	ちきんえっぐ・青空保育の実施（直路交通公園）
世代間交流	近隣の高齢者福祉施設、他保育園、小中学校等との連携

## 6 保育方針

### 〈1〉 基本方針

乳児保育	上半期 0～2歳児	<ul style="list-style-type: none"><li>● 安定したアタッチメントを行うことで、基本的信頼関係を築く。</li><li>● 保育者が安全基地となり、子どもたちが安心して他者への関わりを積極的に行えるようにする。</li><li>● 多種多様な自然や生き物、地域の人々との関わりを体験する。</li><li>● 繊細な乳児の体調変化に気付き、十分にケアする。</li></ul>
	下半期 0～1歳児	<ul style="list-style-type: none"><li>● 遊びを通じて、満足感や自己肯定感が得られる環境を整える。</li><li>● 周囲への興味関心を受け止め、体を十分に動かしながら、丁寧に関わる。</li><li>● 基本的生活習慣の自立に向け、生活リズムの確立や着脱、排せつ等に興味を持ち、自分でやる意欲を尊重する。</li><li>● 異年齢児との関わる機会をつくり、人間関係を体験する。</li></ul>
幼児保育	上半期 3～5歳児	<ul style="list-style-type: none"><li>● 異年齢保育を主体とし、自分の好きなこと、好きな場所で安心して思う存分遊びこめる環境を整える。</li><li>● 基本的生活習慣の確立に向け、個々の発達状況に応じて丁寧に関わる。</li></ul>
	下半期 2～5歳児	<ul style="list-style-type: none"><li>● 習熟度別やグループ活動を多くし、多くの異年齢の友だちと関わりながら、課題解決を行ったり、相手の気持ちを理解したり折り合えるようにする。</li><li>● 異年齢での活動を通じて、自分の成長を感じながら進級することに喜びを感じられるような関わりを心がける。</li></ul>
保育参加	4～3月	<ul style="list-style-type: none"><li>● 希望する保護者が参加／保育参加アンケートにご記入頂く。</li></ul>
保護者面談 発達相談	随時	<ul style="list-style-type: none"><li>● 随時、希望する保護者に対し実施。</li><li>● 「保護者面談記録」「子育て相談記録」を活用。</li></ul>
意見・要望 への対応	随時	<ul style="list-style-type: none"><li>● 連絡帳・口頭でのご意見についても苦情対応マニュアルに従い、「苦情受付簿」の活用。</li></ul>
運営委員会	年2回	<ul style="list-style-type: none"><li>● 6月28日と11月29日に実施予定。</li></ul>

### 〈2〉 年間行事計画

- 2021年2月及び3月に開催の「年間計画策定会議第1回・第2回」にて決定し、別紙「2021年度年間スケジュール」に掲載。
- 保育参加・保護者面談は随時開催。

### 〈3〉 給食・食育運営方針

- 食育体験や畑仕事、プランター栽培を通じて、素材の味、色、形、匂い、変化に気付く。
- 園庭で野菜を栽培することで、旬の素材を知り、食に興味を持つ。
- 自分が食べる適量、時間、場所を自己決定し、食べる意欲を育てる。
- 挨拶やマナー、食具の使い方など、食事を通じて自然に身に付ける。

#### 〈4〉 保健計画

園児健康診断	年2回（6月・11月）
歯科検診	年1回（6月）
保健だより	月1回（25日）発行
職員健康診断	年1回
職員検便	全職員月1回（5日）
園児への保健指導・取組等	手洗い・うがい・鼻のかみ方・歯磨き指導
流行が予測される感染症	<p>通年...新型コロナウイルス                      感染予防のためうがい・手洗い指導を行う。3密を作らないよう可能な限り配慮する</p> <p>6.7.8月頃...手足口病、ヘルパンギーナ、アデノウイルス、プール熱</p> <p>12月~3月頃...RSウイルス、マイコプラズマ、水疱瘡、インフルエンザウイルス、おたふく風邪</p> <p>11月~3月頃...ウイルス性胃腸炎、溶連菌感染症</p>
発作・痙攣等の対応のための薬の預かり	<p>ダイアップ・・・1名より預かり済み／冷所にて保管</p> <p>エピペン・・・預かりなし</p>
エピペン使用できる職員	本日現在5名が、研修受講し、習得済み。未受講の新入職員4名については6月1日までに受講予定
AED使用できる職員（AED設置施設のみ）	本日現在8名が、研修受講し、習得済み。未受講の新入職員1名については6月1日までに受講予定
その他保健に関する取組	性教育（5歳児のみ）、近隣地域での感染症流行状況の共有 新型コロナウイルスおよび他ウイルス感染予防のため、うがい指導・手洗い指導を行い、消毒・換気を徹底

#### 〈5〉 各種点検

危機管理	設備点検チェック	年6回／5・7・9・11・1・3月の25日
	事故防止チェック	年4回／4・7・10・1月の25日
	防災自主点検（備蓄品点検含む）	年2回／6・12月の25日
	避難消火訓練	毎月1回／15日
	不審者侵入訓練	年2回／6・11月の25日
	情報セキュリティチェック	年2回／5・11月
衛生管理	衛生管理点検表／毎日	毎日
	衛生管理点検表／毎週	毎週金曜日
	衛生管理点検表／毎月	毎月25日
	個人衛生点検簿／毎日	毎日業務開始前
	検便・細菌検査	毎月1回／5日／全職員
健康管理	予防接種状況・既往歴の確認／保険証期限確認	年2回／4・10月
	身長体重測定	毎月1回／20日
	児童健康診断 ※認可園のみ歯科検診年1回	年2回／6・11月の30日頃 （東京都0歳児のみ年12回実施）

運営管理	児童保護者の人権に関するチェック	年2回／4・10月の園会議時
	コンピテンシー自己採点	毎月1回／園会議冒頭5分間
	利用者アンケート調査	年1回

## 〈6〉 環境整備

- ・子どもが主体的に遊びを選択できる環境の設定。（遊びのゾーン設置・生活動線の整備）
- ・自然物を取り入れ、四季を感じられる保育。（季節の花・虫や魚の飼育）
- ・安心安全維持のための、衛生管理と安全対策周知の徹底。（マニュアル周知）
- ・子どもの成長に合わせた環境の定期的な見直し。（ヒヤリハット・ハザードマップ）

## 7 危機管理(防災・ケガ事故防止・防犯・光化学スモッグ)

- ① 避難消火訓練(火災・地震・水害・通報等、毎月)
- ② 消防署員立会訓練（年1回）
- ③ 消防設備点検（年2回）
- ④ マニュアルNo.3 危機管理マニュアル設置
- ⑤ 園庭遊具・施設設備安全点検実施（年6回）
- ⑥ 事故防止自主点検実施（年4回）
- ⑦ 救命救急講習会（年1回）
- ⑧ ヒヤリハット報告書・インシデント報告書・事故記録簿の作成（随時）
- ⑨ 午睡時「生存確認表」記録
- ⑩ 不審者侵入訓練（年2回）
- ⑪ ケガ事故発生時対応フローチャート設置
- ⑫ 投薬ルールの運用
- ⑬ 光化学スモッグ発令時の掲示、発令内容に準じた活動

## 8 実習生・中高生の受入

- ・地域密着型の保育園として、次世代育成の観点から実習生・中学生以上のボランティア・職場体験等の受け入れを積極的に行う。

## 9 職員育成と研修計画

- ・志木市内にある系列園（志木どろんこ保育園・メリー★ポピンズ 志木駅前ルーム）と連携を密にし、保育の資向上を図るべく実践及び学習研修を行い、学びの場をつくる。
- ・法人子育てスキル講座に意欲的に参加し、自己研鑽と園内共有に努める。

## 新人研修

## 新人社員研修

## スタッフ研修

- 入社時オリエンテーション
- 現場OJT研修
- 保育品質マニュアル研修  
(事務研修・ケガケーススタディ研修含む)
- コンピテンシー研修

### 保育スキル研修



←お迎え  
対応研修



←避難訓練研修

- 全社員研修 (年1回)
- 園内研修 (月1回以上)
- 保育スキル研修 (エリア別)
- リーダー養成研修 (9~2月)
- 業務改善研修 (月1回)  
(=保育の質を上げる会議)
- 施設長勉強会 (月1回)
- デンマークインターンシップ (年1回)
- コンピテンシー自己採点 (月1回)
- 人権チェック (4月・10月)
- 外部研修
- 上級救命救急資格取得講習

### ① 2021年度園内研修計画(毎月開催の園会議の時間内を使用して自園にて実施)

開催日	開催時刻	名称・テーマ	ねらい・共通理解する保育課題
4月9日(金)	19:00~20:00	① 人権チェック ② マニュアル研修	最新のマニュアルを読み合わせ、重要事項について共通理解を図る。
5月14日(金)	19:00~20:00	① コンピテンシー自己採点 ② マニュアル研修	最新のマニュアルを読み合わせ、重要事項について共通理解を図る。
6月11日(金)	19:00~20:00	① コンピテンシー自己採点 ② ハザードマップ研修	最新の情報を基にハザードマップを更新する。園環境について協議する。
7月9日(金)	19:00~20:00	① コンピテンシー自己採点 ② プール研修	プール活動における諸注意やマニュアルを全員で確認し、共通理解を図る。
8月13日(金)	19:00~20:00	① コンピテンシー自己採点 ② 清掃研修	園内外の清掃方法を再確認し、共通理解を図る。
9月10日(金)	19:00~20:00	① コンピテンシー自己採点 ② ロールプレイ(嘔吐)	感染症による嘔吐処理対応についてマニュアル確認をし、共通理解を図る。
10月8日(金)	19:00~20:00	① コンピテンシー自己採点 ② ロールプレイ(与薬)	与薬の受付から実際の投薬、返却までの対応についてマニュアル確認をし、共通理解を図る。
11月12日(金)	19:00~20:00	① コンピテンシー自己採点 ② ロールプレイ(アレルギー)	アレルギー除去対応についてマニュアル確認をし、共通理解を図る(エピペン含む)。
12月10日(金)	19:00~20:00	① コンピテンシー自己採点 ② ロールプレイ(熱性けいれん)	熱性けいれん対応について共通理解を図る。
1月14日(金)	19:00~20:00	① コンピテンシー自己採点 ② ポートフォリオ研修	年通実施したポートフォリオの実践記録から子どもの姿を捉え、保育に活かす。
2月 第一回策定会議	19:00~20:00	① コンピテンシー自己採点 ② 今年度振り返り	一年間の体験活動の振り返り、見直しから次年度につなげる。
3月 第二回策定会議	19:00~20:00	① コンピテンシー自己採点 ② 次年度に向けて	前回の振り返りを基に、次年度どのような環境を整えるべきかを協議する。

## ② 2021年度子育てスキル研修計画(エリア共通計画)

開催日	開催時刻	名称・テーマ	会場	総予算	按分子算
5/28 (金)	18:30-20:00	水の事故	仲町どろんこ	0円	0円
7/23 (金)	18:30-20:00	さくらさくらんぼリズム①	ふじみ野どろんこ	0円	0円
9/22 (水)	18:30-20:00	性教育	朝霞どろんこ	0円	0円
9/28 (火)	18:00-19:00	「子どもの認めてほしいという気持ちを満たす」～ふれあい遊び～	kids 朝霞ルーム	0円	0円
11/20 (土)	10:00-11:00	感染症と歯科について知ろう	志木どろんこ	0円	0円
11/27 (土)	10:00-11:30	幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続～1年生のスタートカリキュラム～	志木駅前ルーム	0円	0円
1/21 (金)	18:30-20:00	さくらさくらんぼリズム②	朝霞どろんこ	0円	0円

## ③ 外部研修への出席

2～3月実施の「外部研修受講アンケート」に基づき、施設長および運営部が推薦する。

## ④ 法人支援制度の活用・出席

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
業務改善研修 (保育の質会議)	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回
施設長勉強会	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回
全社員研修	2021年度内に新型コロナウイルスの感染予防策を検討して開催予定。 正職員およびパート・アルバイトを含めた10名の職員が出席予定											
リーダー養成研修	選ばれた職員が参加予定。											
デモンストレーション	希望する職員が応募。											

## ⑤ 職員個人別育成計画

施設長が年2回（5月16～24日と11月1日～12月9日）実施するフィードバック面談時に、個人毎の次半期の目標設定と併せて、次半期の育成計画を施設長が所定様式を使用して個々に伝える。

## ⑥ 行政主催研修会へ参加

県内外及び志木市主催の保育研修会等への職員参加を積極的に行う。



## 10 地域交流計画

地域と共に生きる子どもたちに、高齢者、小学校、近隣の保育園及び各事業所との交流の場を提供し、より多くの人対人コミュニケーションの機会を創造する。

具体的な地域交流計画

青空保育（保育園主催）	月1回 公園名：直路交通公園
商店街ツアー	週1回
世代間交流	高齢者との触れ合い（カーサラヴィーダ志木） 職場体験学生の受け入れ（志木市社会福祉協議会） 昔遊び体験（志木小学校）
異年齢交流	小学校、中学校、近隣保育園、福祉施設への訪問
地域拠点活動	ボランティアによる読み聞かせ（志木市読み聞かせ）
銭湯でお風呂の日	月1回 〈3～5歳児〉

## 11 小学校との連携の計画

以下計画について、小学校との相談、協議を7月頃より開始する。

志木小学校を中心に連携を進め、他校とも交渉し連携可能な小学校との交流を図る。

日程	学校名・クラス名	参加人数	計画したい活動名（会場）	内容
8月頃	志木小学校	2名予定	接続研修会	職員間交流
9月頃	志木小学校 全学年	6名予定	運動会見学	子ども間交流
10月頃	志木小学校 1年	6名予定	いろはふれあい祭り、作品展	子ども間交流
11月頃	志木小学校 全学年	6名予定	交流会	子ども間交流
1月頃	志木小学校 1年	6名予定	授業参観・昔遊び参加	子ども間交流

## 12 要支援児計画

### 【個別支援計画の作成・見直し】

- ・毎年2月末に実施。

### 【ケース会議開催】

- ・4～3月に計12回開催予定、参加者8名予定。会議内容を基に保護者面談を年3～4回実施し、共通理解を深める。

### 【進級引継、および、小学校への引継】

- ・会議内容を基に保護者面談を年3～4回実施し、共通理解を深める。行政の幼保小連携協議会などの会議に参加し、情報共有を行う。引継ぎを行う各小学校へ送る児童要録への記入内容を園全体で協議の上担当が作成する。

## 13 子育て支援事業

園に来訪した親子に都度署名をもらい月間延来場者数を自治体に報告する。

園開放	(月)～(土) 9:30～16:30
子育て相談	(月)～(土) 9:30～16:30
自然食堂...親子ランチ交流	毎月第二土曜日 10:00～11:00
どろんこ芸術学校 どろんこ自然学校	毎月第二土曜日 10:00～11:00
勝手籠設置	(月)～(土) 7:00～20:00
ちきんえっぐだより	毎月1日発行
青空保育(支援センター主催)	月1回 公園名:直路交通公園にて開催

## 14 福祉サービス第三者評価の受審

2021年の受審予定なし

## 15 園による自己評価の実施

2021年6月12日に「内部監査チェック表」を用いて、以下の通り自己評価を実施予定である。

自己評価開始予定時刻: 12時30分

自己評価終了予定時刻: 14時30分

自己評価実施予定者: 施設長、主任、代表保育士1名

## 16 メリー★ポピンズ 志木ルーム3か年計画の具体化

<2021年>

○「子どもが自分で考え行動する」主体的な保育の定着

- ・子どもたちを指示先導する管理指示型保育ではなく、環境構成に注力し子どもたちの活動を支える主体的な保育を定着させることで、保護者の方々がより安心して保育を任せることが出来る、必要とされる保育室となる。

○園環境の見直し

- ・園の慣例や環境を客観的に見つめ直し、今を生きる子どもと保育者、保護者の方々のニーズに合っているかを確認し、必要に応じて修正する。

<2022年>

○「子どもが自分で考え行動する」主体的な保育の実践

- ・子ども同士での話し合いや、協同で一つのものを作り上げる活動実践を行い、複数人の意見や行動について合意形成する経験を積む中で、様々な葛藤を体験する機会を提供する。

○園環境の改善

- ・前年度で見直した環境の満足度を子どもや保護者、保育者へ確認し、不足部分を細かく改善していく。その過程を経て、園運営におけるあらゆる環境を、法人の理念に沿った形で安全かつ合理的に見える化された、分かりやすい環境にしていく。

<2023年>

○「子どもが自分で考え行動する」主体的な保育の共有

- ・実践した主体的な保育の様子を、記録物（動画、ポートフォリオ等）を通じて保護者の方々や地域等へ共有し、より多くの支持や評価、エビデンスを得ていく。

○園運営水準の向上

- ・保護者の方々、地域の方々から見ても心地よい、必要なものが必要なところに整理整頓されている美しい環境を創り、園全体で維持することで、利用者アンケート結果の向上、ご意見ゼロの明るく楽しい保育園を目指す。

以上

作成日：2021年2月1日 作成者：メリー★ポピンズ 志木ルーム 施設長 浅田 徹